

板野社協だより

令和7年4月1日



- | | |
|-----|----------------------------------|
| 2 | 板野町社会福祉協議会会長あいさつ |
| 3 | 赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金のお礼
巡回献血のお礼 |
| 4 | 板野町ボランティアセンター事業 |
| 5 | 板野町社会福祉協議会各種相談事業のご案内 |
| 6・7 | 活動アルバム |
| 8・9 | 板野町児童館の活動風景 |
| | 食事サービスのご案内 |
| 10 | 板野町遺族会会員活動
車イス等の貸し出し |
| 11 | 板野町シルバー人材センター |
| 12 | 段ボールベッドの追加配備
生活支援物資提供のお礼 |

令和6年10月25日(金)に「板野町町制施行70周年記念 第35回板野町社会福祉大会」を開催しました。大会当日は300名余の来場者が集う中12名に表彰状を、2団体に感謝状を授与いたしました。式典後は徳島市在住の住職、大西智城先生に講演を行っていただきました。

編集・発行 社会福祉法人 板野町社会福祉協議会

〒779-0105 板野郡板野町大寺字龜山西169-5

TEL 088-672-0051 FAX 088-672-5894

<https://itanoshakyo.or.jp>



「支え合う地域社会をめざして」



社会福祉法人 板野町社会福祉協議会
会長 東根 弘幸

穏やかな陽気のなか、若草の緑がまぶしく輝く季節となりました。日頃は、社会福祉事業の推進ならびに板野町社会福祉協議会の運営に対しまして、ご支援ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

板野町社会福祉協議会は昭和46年の11月に発足いたしました。当時の社会的出来事としては、その1年前には大阪万博が開かれ、アメリカ館などでは、数時間待ちの行列ができるなど、大盛況のうちに終了しております。折しも本年、大阪では2度目の万博が開催されることとなっており、時の流れを実感いたすところでございます。

さて、近年日本各地で地震、豪雨等の災害が毎年のように発生し大きな被害を受けております。また、南海トラフ地震については発生率が8割程度に引き上げられたとの報道もされております。板野町でも自然災害への対策強化が求められているところでございますが他方、生活面においても近年の少子高齢化や人口の減少が進むなか、住民ニーズは多様化複雑化し、それに伴う福祉の充実が今後ますます求められるところでございます。

地域の人びとが住み慣れたまちで安心して生活することのできる「福祉のまちづくり」の実現をめざし、これからも、住民の方々を始め関係諸団体のみなさまのご協力を頂きながら、一人ひとりがお互いを尊重し合い、支え合い、多様性を認めて、生涯に渡って安心して自分らしく暮らすことのできる社会の実現に取り組んでまいる所存でございますので、今後ともご支援ご協力のほど、宜しくお願ひ申し上げます。



令和6年度 共同募金・歳末たすけあい募金への ご協力ありがとうございました。

各地区で個別募金を集めていただいた実行組等の役員の方々には、大変お世話になり感謝申し上げます。

また、募金にご協力をいただいた町民の方々をはじめ、学校での募金、職場での募金、ボランティア団体、民生委員等のたくさんの方々にご協力をいただきました。

あたたかなお気持ちをお寄せいただきまして、心より御礼申し上げます。



令和6年度実績額

赤い羽根共同募金

[募金総額] 1,031,505円



配分金は、板野町の福祉団体の活動費や地域福祉活動に活用させていただいている。

歳末たすけあい募金

[募金総額] 486,789円



配分金は、高齢者福祉、障がい者福祉、児童福祉、地域福祉活動に配分し活用させていただき、児童福祉施設入所者2名、独居高齢者、身体、精神、知的障がい者169世帯169名、母子・父子家庭13世帯22名へ配分品等をお渡しました。

*今後も、ご協力よろしくお願い申しあげます。

巡回献血のご協力について（お礼）

令和6年11月14日の巡回献血では、多くの方々のご協力を頂き、誠にありがとうございました。がんや造血器の疾患などで毎日約3千人の方が輸血を必要とされています。

しかし、血液は未だ人工的に作ることはできず、生きた細胞のため長期間の保存ができません。安心して継続的に血液を届けられるように、ご協力をよろしくお願ひいたします。

	町民センター	道の駅いたの
受付者数	19人	18人
献血者数	19人	18人

【お問い合わせ先】

板野町献血互助会「ひかり」
(事務局) 板野町社会福祉協議会
TEL 672-0051

板野町ボランティアセンター事業

令和7年2月7日（金）

板野町市民センター

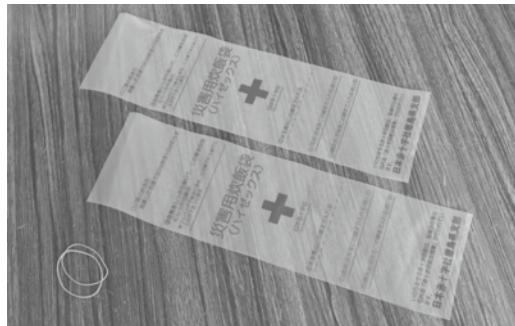
当日の参加者：39名

ハイゼックス炊飯袋とは

災害時などで手間が余りかからずにお米の炊き出しを行うもので、高濃度ポリエチレン製の災害救護用炊飯袋を使用して湯せんにより比較的容易に茹でることが出来るものです。

「ハイゼックス炊飯袋を使った非常食の炊き出し訓練」

ハイゼックス炊飯袋



研修風景



お米の袋詰め作業



ガスコンロによる大釜での湯煎



当日、無洗米を用いて訓練を実施しました。

この炊飯袋は主に災害時などで炊き出し用に使用するものです。

この度の訓練では、緊急に必要になるご飯の準備について焦点を当て訓練いたしました。



当日は、約1時間余りの研修・訓練でしたが参加者のお帰りの際には試食用の茹で上がったご飯とインスタントカレーをお渡ししました。

板野町社会福祉協議会では毎年1回程度、研修・訓練を実施しております。また、実施については社協だよりや板野町社協のホームページ (<https://itanoshakyo.or.jp/>) で事前にお知らせしております。皆様のご参加をお待ちしています。

～身近なお困りごとをご相談ください。～

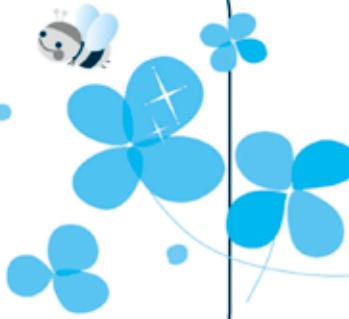
板野町心配ごと相談所

- «第1水曜日»成年後見・相続・遺言相談
- «第2水曜日»行政相談
- «第3水曜日»法律相談、人権相談(先着4組迄)
- «第4水曜日の偶数月»総合福祉相談
- «第4水曜日の奇数月»交通事故相談等

ご相談は無料で、相談内容や個人情報は厳守されます。

【場所:日時】町民センター2階 小会議室:午後1時30分～午後4時00分

【受付時間】午後1時30分～午後3時30分まで 第3水曜日のみ午後2時30分まで



生活福祉資金貸付事業

低所得世帯、障がい者世帯、高齢者世帯に対して資金の貸し付けと相談支援を行うことにより、経済的自立および在宅福祉、社会参加の促進を図り、安定した生活が送れるようすることを目的とした事業です。

日常生活自立支援事業

認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者などのうち判断能力が十分ではない方に、福祉サービス利用援助や日常的な金銭管理、書類預かりなどのお手伝いをすることで、自立した生活が送れるよう支援する事業です。



生活困窮者自立支援事業

経済的に困窮し最低限度の生活を維持することができなくなるおそれがある方へ包括的な支援を行う事業です。

仕事がなかなか見つからない、社会に出るのが不安、多額の借金があるなど、様々な理由で困っていることについて相談に乗り、あなたと一緒に今後の生活を良くしていくための計画を作成し、関係機関と連携しながら解決に向けて支援を行います。



活動アルバム

板野町ボランティア連絡協議会

防災研修会

(板野町市民センター)



児童館への寄せ植え



(東児童館)

環境美化清掃活動



(町内県道)

町制施行70周年記念 板野町障がい者ふれあい大会

お正月の寄せ植え作り

板野町身体障害者会



(板野町
市民センター)



(板野町ふれあいプラザ)



板野町老人クラブ連合会

ウォーキングマップづくり

(あすたむらんど)



寄せ植え

(板野町町民センター)



世代間交流

話し合い



(西小学校)

石臼の使い方



(南小学校)

かるた遊び



(東小学校)

各団体、会員募集
しています



お問い合わせ

板野郡社会福祉協議会

TEL 088-672-0051

児童館について

児童館は、児童福祉法に基づく「児童厚生施設」であり、児童に健全な遊びを与え、健康を増進し、情操を豊かにすることを目的としている施設です。

(児童館は都市化に伴う、「遊び場の確保」と児童期での「遊び」をとおして、児童の自主性、社会性等を促進する施設です。保育所のように保護者に代わり、乳児または幼児を預かり、保護し、育てる施設ではありません。また、幼稚園のように教育を行う施設でもありません。)

児童館は「児童をお預かりする施設」とは目的が違い、数ある児童福祉施設の中で、唯一、子どもの意志で自由に利用できる施設です。また、保護者の利便性を図るためではなく、あくまで子ども達が友達や異年齢の子ども達と様々な遊びを行うための居場所として、児童の健全育成を図ることを目的とした施設です。

(※ 児童が自由に遊ぶために利用する施設であり、利用料は無料)



★ 対象児童 板野町にお住まいの乳幼児から義務教育修了までのお子様

※ただし、満4歳以下の小さなお子様は、保護者同伴でお願いいたします。

★ 開館日 月曜日から金曜日および第1・第3土曜日

★ 休館日 日曜日、祝日、年末年始および第2・第4・第5土曜日

★ 開館時間 午前9時30分～午後6時15分

※幼稚園、小学校の長期休業中（春・夏・冬休み）は、午前8時00分～午後6時30分
また、代休日および土曜日（長期休業中を除く）の開館は午前8時30分～午後6時15分

★ 利用料 無料

ご利用をご希望の方でご不明な点があれば、お問い合わせください。

お問い合わせ先

板野町東児童館 672-3651

板野町西児童館 672-6060

板野町南児童館 672-0113

板野町社会福祉協議会 672-0051



・コマ回し・



「どうしたらうまく回るかな？」みんなでいろいろな種類のコマ回しに挑戦中！ (R7. 1. 30)

・クリスマス会・



「サンタさん、プレゼントをありがとう！」幼稚園児のクリスマス会にサンタさん登場！1人ずつプレゼントをもらって、みんなニコニコ笑顔になりました。

(R6. 12. 6)

・外遊び・



2人で大縄飛びにチャレンジ！！
「いーち！にーい！！」と息を合わせて上手に跳べるようになったよ。

(R7. 1. 30)



・クリスマス会・



ボランティアグループ“ぴーなっつ”さんが一杯遊んでくれて、楽しかった～！
(R6. 12. 3)



一年の締めくくり、みんなで部屋の大掃除をしました！レッツゴー！
(R6. 12. 27)



赤鬼チーム青鬼チームが玉入れ競争でもりあがりました。(R7. 2. 3)



・火災時の安全確保講習・



板野西部消防署の方から火事のお話を聞きました。
消防車にも乗せてもらったよ。
(R6. 11. 13)

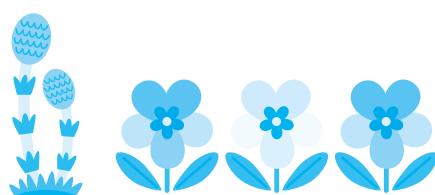
・お話し いすみさん・



大型絵本・手遊び・紙芝居等、楽しいお話をいっぱい！
折り紙のプレゼントももらったよ。
(R6. 11. 20)



一年間、みんなで遊んだおもちゃや部屋をきれいにそうじました。
(R6.12.25)





在宅のひとり暮らし高齢者を対象に、食事を提供するとともに見守り活動を実施しています。食事提供を希望される方は、下記のお問い合わせまでご連絡ください。



西地区

配食サービス
年3回

東地区

配食サービス
年7回

南地区

配食サービス
年3回

東地区、南地区…ボランティアグループあゆみ会
西地区…西楽笑会 女性部

【お問い合わせ先】 板野町社会福祉協議会
TEL 672-0051



板野町遺族会は、板野町内の戦没者遺族をもって組織されています。

町内3地区の忠魂碑の維持管理、板野町遺族会員交流会等を行っています。また、徳島県護国神社例大祭、県・町の戦没者追悼式、全国戦没者追悼式（政府主催）、戦没者記念館受付ボランティア、戦没者遺児による慰靈友好親善事業への参加、町女性部・青年部への組織化と後継者の育成を取り組んでいます。

【お問い合わせ先】 板野町社会福祉協議会
TEL 672-0051

車イス等の貸し出し（無料）

板野町社会福祉協議会では、町民の方に車イス・電動車イス・歩行器の貸し出しを行っています。
(学校の車イス学習体験等にもご利用いただけます)

◇車イス・歩行器

貸し出し期間：最長6ヶ月（1ヶ月毎の更新手続きが必要となります。）

◇電動車イス

貸し出し期間：最長3ヶ月（1ヶ月毎の更新手続きが必要となります。）

◇利 用 料：無 料（貸し出し時と返却時に印鑑が必要です。）



【お申し込み先】 板野町社会福祉協議会
TEL 672-0051

板野町シルバー人材センター会員募集中

主な職種

*単純作業
屋内・外作業
草抜き作業
清掃作業
農作業
刈払い機作業

*技能
剪定
障子張替
網戸張替
大工・電気

*事務・管理
賞状宛名書



『人生100年時代』 働く意欲のある元気なシニアの方を募集しています

年齢を重ねても、まだまだ元気で働きたいという意欲のある60歳以上の皆さん、あなたの長年の経験と知識をシルバー人材センターで活かしてみませんか？

仕事や収入の保証はありませんが、個人の能力に応じた働き方ができます。

★特に剪定、除草、清掃作業の出来る方歓迎！！



会員になるには

板野町内に居住し、原則として60歳以上の健康で働く意欲のある方

入会の手続き

入会を希望される方は、1度センターまでお越しください。

年会費：2,000円（期間4月1日～翌年3月31日）



仕事を依頼したい皆様へ

シルバー会員の豊かな経験・知識を活かした色々なお仕事をお引き受けします。
電話で直接シルバー人材センターへお申込みください、ご相談に応じます。



【お問い合わせ先】 板野町シルバー人材センター

住 所 板野町大寺字亀山西169-5
(板野町社会福祉協議会内)
T E L : 672-5890
F A X : 672-5894

赤十字要支援者用段ボールベッドの追加配備

令和6年10月22日(火)、日本赤十字社徳島県支部より、南海トラフ巨大地震等の大災害に備え、避難所運営に対応するため災害時、特に支援が必要な「要配慮者」及び「乳児」を支援するための「要支援者用段ボールベッド」が板野町社会福祉協議会(日赤板野町分区)へ追加配備されました。

今後、「赤十字要支援者用段ボールベッド」は、災害訓練や避難所で活用させていただきます。



生活支援物資提供のお礼

ご提供いただいた支援物資は、支援を必要とされる生活困窮者や、ボランティア活動等の地域福祉活動に役立てさせていただきました。



※掲載写真は提供していただいた物資の一部です

●ご提供いただいた方々（敬称略）

消費生活相談所エシカル座談会参加者

徳島県立防災センター 株式会社ジェイテクト徳島工場

セブンイレブン 徳島県社会福祉協議会

フードバンクとくしま 町民有志の方々

たくさんのご提供を心より感謝申し上げます。

